

# 海街 Library 10月号

～あなたの本棚 うしぶかとしょかん～



令和3年(2021年)

10月12日発行

天草市立牛深図書館

〒863-1901

天草市牛深町 160

TEL : 0969-74-7100/fax : 0969-74-7200

夏果てていよいよ秋冷の季節となりました。暑さに耐える日々から解放され何事もやる気が出てきます。しかし心地よい日々は暫くのこと「寒冷次第につのり、露結んで霜とならんとする…」候に移っていきます。沿道にはケイトウの花が真っ赤に咲きそろい澄みきった青空に良く似合います。今風に言うて映えるでしょうか。

コロナ感染も少し収まり、其々の活動やイベントも始まりつつあります。

でもこれまでの自粛生活で動きもぎこちなく、頭のめぐりも鈍くエンジンがかかりません。

先日、子どもに絵本やお話の楽しみを届ける活動をされていたYさんが亡くなりました。45年前に出会い子どもの本に関する事を色々教えて頂きました。

絵本作家や翻訳家、詩人の方を招き講話を聴き、絵本や語りなど実践的なことも多岐にわたり学ぶ機会を作って下さいました。天草にも来て下さり、読み聞かせのグループを育てる一翼も担って下さいました。私達も熊本まで出かけ、新しいことを見たり聞いたりして楽しかったものです。コロナ禍で2年ほどお会いせず、突然の訃報が残念でなりません。「東京より遠い天草から来てくれて」と熊本まで3時間かかる牛深の私達の苦勞を労い、多くの人と出会わせて下さったことに感謝しています。これまで各地で子どもの本の楽しさを届ける種まきをされていたYさんの思いを絶やさぬよう大事に育てていきたいと思っています。

天草は多くのボランティアの方の協力で子ども達への読み聞かせは定着してきましたが、先日、新聞の投稿欄に「絵本の世界に感動し、絵本のすばらしさに気付いた。自分も脳トレのためにたくさん読みたい。孫にも読み聞かせし本好きの子どもに育ててほしい」などの文面を読み、読み聞かせの魅力は子どもだけではないのだ、あらゆる人に発信したいものだと痛感しました。

【文・牛深図書館長】

## 9月1日(水)より一部制限を設けて開館しています

### 【利用にあたってのお願い】

- ・入館・退館の際のアルコール消毒
- ・マスクの着用
- ・館内の短時間の利用
- ・こまめな手洗い
- ・入館の際の検温、連絡先の記入
- ・マイバッグの持参  
(感染予防の一環として図書館バッグの貸し出し廃止)

感染拡大防止のため、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

## 第75回 読書週間

### 最後の頁を閉じた 違う私がいいた

毎年10月27日～11月9日は秋の読書週間です。普段本をあまり読まないという方も、この機会に手に取ってみませんか？



## 秋のおはなし会 開催します！

【日時】 令和3年11月7日(日)

10:30～11:30

【場所】 2階 和室

【おはなし】 深海ふれあい文庫のみなさん

## ～おすすめ本紹介～

### 『橘曙覧全歌集』 橘曙覧／著・水島直文、橋本政宣／編注・岩波書店

この本は江戸末期の国学者で歌人の橘曙覧（たちばなのあけみ）の歌集で、元々は息子さんが明治十一年に遺稿集として出版したものです。

大店の跡取りで有りながら国学者となり「歌はすなわち学問であり、少なくとも学立って歌はじめて正し」とする思想の元に作られた歌です。生前自ら選定取り纏めた一二七〇首。その中で特に紹介したいのが独楽吟の項目に有る「たのしみは」で始まる五二首。正岡子規が彼を知って清貧という言葉を生み出した程の極貧ながらも日々の楽しい出来事を詠んだものです。「たのしみは朝おきいでて昨日まで無かりし花の咲ける見る時」これは元米合衆国大統領クリントン氏が訪日した際の挨拶に引用したものです。

私が好きなものから二首「たのしみはまれに魚煮て児等皆がうまいうまといひて食う時」、「たのしみは心おかぬ友だちと笑いかたりて腹をよるとき」

いかがですか、あなたも日記代わりに詠んでみませんか。最後に私のを「たのしみは橘曙覧を皆さんにおこがましくも紹介せしとき」  
(牛深図書館利用者様)

※同作者の『楽しみは』という資料を天草市立河浦図書館で所蔵しています※

## ～今月の特集展示～

### 【一般】

- ・人気の本集めました
- ・あなたの秋はどんな秋？
- ・ノーベル文学賞歴代受賞者作品  
など



▲水俣病のこと今一度  
考えてみませんか



▲ハロウィンカラーのいろんな  
本を集めました！

### 【児童】

- ・ハロウィンの絵本
- ・季節のえほん など

※図書館 HP「図書館おすすめの本」もご覧ください

## 新着図書

### 一般

- ・『嗟う淑女二人』 中山七里／著
- ・『コロナ狂騒録』 海堂 尊／著
- ・『透明な螺旋』 東野圭吾／著
- ・『お天道様は見てる尾島春夫のことば』  
白石あづさ／文・写真
- ・『立花隆 最後に語り伝えたいこと』  
立花 隆／著
- ・『ぼく モグラ キツネ 馬』  
チャーリー・マッケジー／著
- ・『だから僕は大人になれない』  
ぺいんと／著

### 児童

- ・『くまがうえにのぼったら』  
アヤ井アキコ／作
- ・『がまおじさんのやま』 森 環／文
- ・『オニのサラリーマン じごく・ごくらく  
運動会』 富安陽子／文
- ・『ふしぎ駄菓子屋銭天堂 16巻』  
廣嶋玲子／作
- ・『5分で読書 -最後はかならず私が勝つ-』  
カドカワ読書タイム／編
- ・『宇宙への扉をあけよう』  
ルーシー・ホーキング／著

